

ひゃくちん通信

第14号

平成28年 長月

T421-1221
東海フーズ株式会社
静岡市葵区牧ヶ谷2037
054-277-1667代

まだまだ暑い日が続いております。皆様お元気で過ごしてでしょうか。

社員猫のひゃくちんです。



いつも注文頂き

ありがとうございます。

僕も社長の自宅の警備担当に転勤となり早いもので一年がたちました。朝晩の警備の他にはすることがありません。ですからほとんど家中で朝晩のご飯と三時のおやつタイム以外は寝ています。ママの健康管理が徹底している関係で会社にいた時よりスリムになり、病院の定期検査でも完璧な健康体とタイコ判を押されました。

ところで社長の話によりまして、幼い頃には自宅の周りは緑が多く田園地帯で魚釣りなど色んな川遊びができたそうです。でも今は焼津の市立病院、焼津警察本署が移転して来て、大型スーパーやらファミリーレストランなど店舗が数多く出店して焼津市の中心地のようになっています。またこの事です。

地元の小学校、中学校も焼津市内で

一番生徒数が多い学校に変わったそうです。

子供の頃には季節になると夜の川面に蛍の明かりがポツ。ポツ。ポツ。と舞っていたそうです。

夏にはカブト虫やクワガタをつかまえて虫かごの中で夏休み中育てた事も思い出されるそうです。

又家の裏の竹藪から竹を切ってきて小刀を使って水鉄砲を作り近所の友達と戦争ゴッコをした事も楽しい思い出の事です。

「あの頃は貧乏だったので今の子供の様なおいしいモノは食べられませんでした。でも自分の子供の頃のテレビもケータイもない時代の方が西岸良平さんのマンガ、三丁目の夕日ではありませんが、ホノボノとした何とも言えない暖かさがあった様な気がするな。」

赤銅鈴之助や二丁目一番地はラジオの前で耳をタンポにして聴き入ったものだった。」と感慨深そうに言っていました。

社長と同じ団塊の世代の皆様方は同じ様な想いの方々もたくさんお

られると思います。

「誰しもが終戦直後のあの日本が70年後こんな豊かな国になるなんて想像できなかったのではないのでしょうか。これから70年後の日本はどうなっているのでしょうか。私はもうこの世にはいませんが、みんながいいな。」

と思える国であってほしいと思います。「社長談」

「今秋の新商品のご案内」

「チョコレート寒天餅」



300円

モチモチとした食感の寒天餅に上品なチョコレートを練り込みました。チョコレートの風味と餅の食感が絶妙の美味しさを引き出しています。今迄召し上がったことのない味わいです。

「春の新商品の発売後の状況」

「魔法のほん酢」



580円

無添加の味の「まるやかさ」が特に年配層に好評です。

「三本入のギフト」商品のご要望がたくさんあります。来春の新商品に予定しておりますので楽しみにお待ちしております。発送単位の現在の6本入3千80円(税抜き)も年末のギフトとしてもおすすめです。

「黒糖ばなな」



300円

生食用のバナナを使った芯のやわらかさが好評頂いている要因です。冷蔵庫で冷やしても美味しいとのことをお声を頂いております。

中身が異なる形体に
した事も売れぬ原因と
思われます。



【お知らせ】

日曜日、祭日、土曜日は定休日とさせて頂いておりますが年末の十一月だけは土曜日営業しております。

宜しくお願い申し上げます。